

# KAWASAKI

美しいまちを  
未来へつなぐ  
—川崎町—

川崎町勢要覧2016

歴史と自然が調和するまち

国指定名勝 藤江氏魚樂園 ライトアップ

2

川崎町は福岡県田川郡の南西部に位置し、南北12.6キロメートル、東西4.9キロメートル、総面積36.14平方キロメートルです。  
昭和12年に南部の安眞木村と北部の川崎村が合併し、昭和13年から町制施行され川崎町となりました。

昭和30年代は石炭産業で栄え、その後、農業・自然を生かした観光や、すべての人によるやさしい福祉のまちづくりを進めています。

## 川崎町の概要



1



藤江氏魚樂園 国指定名勝庭園

室町時代の画聖雪舟が神仙蓬萊思想に基づいて築庭されたものとされ、池の中島は亀を表し蓬萊島と称され、また、一の滝と二の滝があり池全体で鶴を表すなど蓬萊の手法をいかんなく表現しています。四季折々に美しい表情を見せ、特に秋の紅葉は必見です。



川崎の杖樂 福岡県指定無形民俗文化財

鎌倉時代、鎮西八郎為朝が正八幡神社に奉納したのがはじまり。杖を持って演舞する武楽。



光蓮寺輪藏附経蔵

福岡県指定有形民俗文化財

第8代住職の智嚴和尚によって建立された経典保管庫で一切経が三千四巻収められています。

**昔**から川が流れると  
ころには人が集まり、  
文化が生まれるといわ  
れています。川崎町に  
おいては中元寺川をは  
じめとする川沿いで集  
落ができる、川崎町の歴  
史・文化が育まれてき  
たと考えられています。



獅子舞(神幸祭)

5月に五穀豊穫・家内安全を祈願して各地で行われます。



戸山原古墳

川崎町指定文化財第1号

6世紀終末から7世紀初頭につくられたとされる横穴式石室を有する円墳。



淡島神社

安産、婦人病、子どもの夜尿症などにご利益があるとされ、多くの参拝客を集めています。

# 歴史 × 自然



中元寺川の甌穴群 川崎町指定文化財第8号

岩の小さな窪みに小石があり、水の力で石が回転して周囲の岩を削ってできた甌穴。鮎返り橋の上から見ることができます。



川崎町観光リンゴ園

戸谷ヶ岳のふもと標高400mのところにあるオーナー制のリンゴ園。初秋には「つがる」晩秋には「ふじ」の収穫が楽しめます。



安宅の滝

江戸時代の土豪横地氏が觀賞用につくったといわれる滝。高さ9m、幅2mあまりの岩を落ちる様子に心安らぎます。



黒木のケンポナシ

川崎町指定文化財第2号

樹齢約300年と推測される巨木。果実が梨のような甘い香りを放つためケンポナシという名前がついたといわれています。



木城のフジノキ

川崎町指定文化財第4号

高さ15mの大木にかかる藤棚。毎年4月下旬から5月上旬にかけて美しい花を咲かせます。



棚田と彼岸花の群生地

福岡県快適な環境スポット30選

安宅の小峰地区の棚田は、毎年お彼岸時期に深紅の彼岸花で彩られ、多くの見物客で賑わいます。

# 安全で環境にやさしい まちづくり

みどり豊かな山林、清らかな河川、田園や山里などの恵まれた多様な自然資源は、地域社会での連帯感や相互扶助意識を育みながら、町民と行政とが協働することにより、有効に活用していくことが求められています。住宅地との整合性を考えながら、生活環境の保全、公衆衛生の向上、みどり豊かな自然環境と調和の取れたまちづくりを推進していきます。



## 防災力を強化し いのちを守る

住民の生命・財産を守るために、田川地区消防組合と消防団の両消防組織が連携し、地域の防災力の向上を図るため、消防関係者の装備拡充、消防車や消防施設の充実を図っています。



③



④

**誰もが住みやすい  
快適なまちに**

たばこの吸い殻、空き缶等の散乱防止やごみの不法投棄防止のため、啓発活動や監視体制及び未然防止策の強化を図りながら、町民一体となって推進し、清掃活動を行う地域・ボランティア団体への支援を行っています。

また、町営住宅の効率的かつ円滑な建替、予防保全的な修繕・改善を実現し、高齢者、障がい者等に配慮した安全で快適な住環境の整備を行っています。

- ①桜と菜の花(太田)
- ②川遊び(De・愛周辺)
- ③鮎返りクリーン大作戦
- ④消防出初式



⑥



⑧



⑦

- ⑤老人福祉センター  
太陽熱システム
- ⑥町営住宅
- ⑦JR日田彦山線
- ⑧ふれあいバス

# すこやかで安心して 暮らせるまちづくり

人口減少は今後加速度的に進展するものと予測され、少子高齢化や家族形態の変化など、町民の健康・医療・福祉に関するニーズはますます多様化しています。本町では、町民一人ひとりが安心して楽しく暮らしていける福祉と健康的なまちづくりを目指しています。それに伴う健康・医療・福祉に関わる人材の育成、施設の整備や各種サービスを包括的、持続的に提供する体制づくりが必要です。生きがいとぬくもりを育み、すこやかで安心して生活ができる地域づくりを推進します。



## まちの未来を担う 宝のために

核家族化、女性の社会進出、少子化などの社会情勢の変化により、子どもを育てる環境は大きく変化しています。安心して子どもを生み育てることができ、子どもたち自身が生き生きと健やかに育つことができる環境を整えるため、延長保育や一時預かり保育などの保育サービスや放課後児童クラブを充実させ就労支援を行っています。

## 長寿のまちを めざして

誰もができるだけ長く健康で、楽しみながら暮らせるように栄養のバランスがとれた食事を居宅に訪問して定期的に提供し、高齢者のやすらぎのある生活を支援する「配食サービス見守りネットワーク事業」や一人暮らし高齢者を対象に地域と行政が連携し見守り活動を行う「川崎町高齢者等見守りネットワーク事業」を実施しています。



- ①男の料理教室
- ②乳児健診
- ③健康教室
- ④保健なんでも相談



- ⑤介護予防教室  
(囲碁教室)
- ⑥親子わくわく教室
- ⑦ブックスタート
- ⑧栄養相談



## みんなが健康な まちづくり

妊娠および妊娠中の食を含めた健康づくりや子どもの疾病、事故防止等の育児に関する情報提供を積極的に行っています。また、単なる長寿ではなく日常的に介護を必要とするで自立した生活ができる期間である「健康寿命」を延ばすことが大切です。そのため、運動、食事等の生活习惯を見直すなどの様々な健康づくりの取組を実施しています。

# 「学び」と「出会い」のある 明るく住みよいまちづくり

「まちづくりは人づくりから」の理念の下、学校教育では「学ぶ意欲」「自尊感情」「規範意識」「体力」を高め、学校・家庭・地域が協力して、自立心と思いやりの心を持つ、たくましい子どもを育てます。また、郷土の自然や文化を活かしながら、生涯を通した学びやこころ豊かな教育文化のまちづくりを推進しています。



## 町民一人ひとりが輝くまちへ

調和のとれた人間形成をめざした教育を行うため、幼稚園・保育園・小中学校との連携を深め、交流授業や研究発表会を積極的に行っています。また、人権教育では町民一人ひとりの人権が尊重され、人権問題に関する正しい認識や理解を深め、差別や偏見のない人間性豊かな人権感覚を持って行動できるよう研修・啓発等を推進しています。



## スポーツでまちに活気を

高齢者層を中心地域ではグラウンドゴルフなどが盛んに行われ、青少年はスポーツ団体や各種クラブ活動で心身の健康づくりに励んでいます。今後も全町民がスポーツに親しみ、健康で心豊かな生活を送れるようさらなるスポーツ振興を図ります。



## ④森安修道館

- ①子ども議会
- ②中学校体育会
- ③小学校授業風景
- ④森安修道館
- ⑤川崎ドリームス
- ⑥川崎町ジュニアゴルフクラブ
- ⑦町立図書館パピルスホール
- ⑧総合文化祭展示部門
- ⑨総合文化祭ステージ部門



**文化活動で豊かな心を**

子どもから高齢者まで、すべての町民が豊かな人間性を育むことができるよう、自主学習サークルや独自の学習グループが楽しみながら学習できる機会を提供し、生涯学習の充実を推進しています。



# 魅力ある 産業のまちづくり

四季を通じて様々な姿を見せる国指定名勝「藤江氏魚樂園」、春には大ヶ原地区の「黄金桜」、木城地区の「フジノキ」、秋には安宅の「彼岸花」といった自生植物の景勝地があり多くの観光客が訪れてています。

「あたか棚田彼岸花まつり」や「かわさきパン博」は、県内外から多くの人が集まり、「食と農のまち」としての認知度が上がっています。商業面では、国道322号バイパス周辺に大型店舗が進出したことにより、主要幹線道路の周辺は、商業地域として発展しています。また、九州新幹線鹿児島ルートの開通、東九州自動車道の整備などにより都市圏へのアクセスも向上したことから、企業誘致を積極的に進めています。



## まつり川崎

川崎町社会福祉協議会、豊前川崎商工会議所、川崎町それぞれの団体が主催する3つのまつり「ふくしまつり」、「まつりふつとううん」、「川崎町総合文化祭」が同時に開催。模擬店や展示、ステージ発表など多彩な催しで楽しめる2日間です。



## かわさきパン博

平成24年、川崎町観光協会が設立されたことを記念して始まった「かわさきパン博」。

県内外からパン屋さんが多数出店し、川崎町の食材を使つたオリジナルパンを販売します。そのおいしいパンを求めて、年に一度、町の人口を超えるほどの来場者が町に訪れます。



## あたか棚田 彼岸花まつり

安宅小峰地区の棚田彼岸花群生地の見頃の時期に開催される地元住民手作りのおまつり。安宅交流センターでは、棚田米や特産物の販売が行われ、彼岸花の美しさと川崎町の味を堪能できます。



## ニューヤイヤーコンサート

川崎町の新春を飾るコンサート。様々な楽器が織りなす音楽や歌声に毎年多くの来場者が心癒されます。



# 町の公共施設



**中央体育館**  
所 川崎町大字田原791番地の1 0947-72-3000(内線406)  
時 9:00~22:00 休 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)/年末年始



**町民会館**  
所 川崎町大字田原804番地 0947-72-3000(内線409)  
時 9:00~22:00 休 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)/年末年始



**B&G海洋センター**  
所 川崎町大字川崎1348番地の1 0947-73-3899  
時 9:00~22:00 休 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)/年末年始



**パピルスホール(図書館)**  
所 川崎町大字川崎425番地の2 0947-73-2699  
時 平日・土曜日 10:00~18:00  
日曜日 10:00~17:00  
休 月曜日(第3日曜日の翌日を除く)  
第3日曜日(その日が祝日の場合はその翌日)  
館内整理日(毎月末日、その日が休館日の場合は翌日)  
年末年始・蔵書点検期間(年1回10日程度)



**コミュニティセンター**  
所 川崎町大字田原786番地の2 0947-72-3000(内線409)



**保健センター**  
所 川崎町大字田原804番地 0947-72-7083  
時 8:30~17:00 休 土日祝日・年末年始



**勤労青少年ホーム**  
所 川崎町大字田原772番地の1 0947-72-3000(内線409)  
時 9:00~22:00 休 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)/年末年始



**隣保館**  
所 川崎町大字田原725番地の17 0947-73-3277  
時 8:30~22:00 休 土日祝日・年末年始



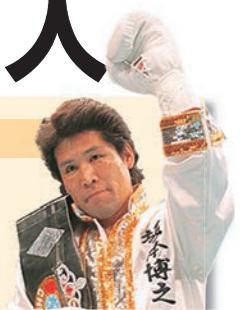
**安宅交流センター**  
所 川崎町大字安真木1374番地 0947-72-6766  
時 9:00~22:00 休 水曜日・年末年始

さまざまな分野で活躍している川崎町ゆかりの人々を紹介します。

# 川崎町ゆかりの著名人

元プロボクサー

## 坂本 博之 さん



### ●プロフィール

テレビで見たボクシングに魅了され、プロボクサーとなることを決意し、21歳の時にプロデビュー。全日本新人王・日本ライト級チャンピオン、東洋太平洋ライト級チャンピオンを獲得。WBC世界ライト級タイトルマッチへ4度挑戦をし、2007年に現役を引退。現在はSRSボクシングジムを設立し、後進の育成に励むとともに、児童養護施設で生活する子ども達を支援するため、「こころの青空基金」の主宰として活躍中。

### ●川崎町の好きなところ

私にとって川崎町は、自分のルーツを探ることが出来る場所です。自然に囲まれたこの土地では、いつもと違った気持ちになれとても好きです。

### ●川崎町へ応援メッセージ

川崎町が誇る素晴らしいものを、今以上に全国に発信して欲しいと願っています。私も少しでも協力できれば嬉しく思います。

ソプラノ歌手

## 清水 麻依 さん



### ●プロフィール

長崎県活水女子大学音楽学部声楽学科卒業後、ワインへ留学。2007年グスタフ・マーラー・コンセルヴァトリウムを首席で卒業。第22回市川市文化振興財団新人演奏家コンクール優秀賞。第29回飯塚新人音楽コンクール第3位、及び九州朝日放送賞、飯塚市教育委員会賞、飯塚文化協会飯塚賞受賞。第2回東京国際声楽コンクール一般部門第1位。第15回「コンセール・マロニエ21」声楽部門入選。

### ●川崎町の好きなところ

川崎町にはたくさんの「美しい日本の原風景」を感じられる場所、また人があり、いつも心穏やかな気持ちになります。

### ●川崎町へ応援メッセージ

川崎町が誇る素晴らしいものを、今以上に全国に発信して欲しいと願っています。私も少しでも協力できれば嬉しく思います。

サウンドディレクター

## 樋口 太陽 さん



### ●プロフィール

幼少の頃よりピアノを習い、ボーカル、ドラム、ベース、キーボード等様々な楽器でのバンド活動を経験。ソロアーティスト活動「A FREETER」として一人で多重録音したCDが全国発売される。兄とともにフリーランスの音楽作家としての経験を積んだのち、2011年にオフィス樋口を起業。『あたりまえ体操』の作曲と歌唱を担当。川崎町のオリジナルソング『かわさきだきやき』も手がける。

### ●川崎町の好きなところ

それは豊かな自然と人の温かさ。イベント開催時にはすぐにたくさんの方が集まってくれます。本当にありがとうございます。

### ●川崎町へ応援メッセージ

樋口太陽くん作曲で私も一緒に歌っている『かわさきだきやき』や『たしかめ YO』等、音楽を通してこれからも故郷に元気を届けます。一緒に盛り上げて行きましょう！



赤坂小梅さん  
と  
小梅ちゃん

## 歌手 赤坂小梅さん



1906年に川崎町に生まれる。昭和8年『ほんとうにそうなら』(久保田宵二作詞、古賀政男作曲)が大ヒット。以来、流行歌、端唄、舞踊小唄などをはじめ多くの民謡をヒットさせた。『炭坑節』や『黒田節』を全国的に広めた歌手と知られ、NHK紅白歌合戦にも4回出場。多くの文化人や政界・財界人、大衆から支持された。生誕100周年を記念したドキュメンタリー映画も制作され好評を博している。

### 川崎町キャラクター 小梅ちゃん



赤坂小梅さんがモデルとなっている、川崎町キャラクター「小梅ちゃん」。頭のかんざしには、町花のヒマワリと町木のイチョウ、梅の花があしらわれ、愛嬌のある顔と体型でみんなに親しまれている。

## 川崎町民憲章

わたしたちは、川崎町を愛とふれあいのある明るく住みよい町にすることを誓ってこの憲章を定めます。

- 一 自然を愛し、花と緑の美しい町をつくります。
- 一 お互いを大切にし、あいさつをかわす心豊かな町をつくります。
- 一 健康で働く喜びをもち、活力ある町をつくります。
- 一 教養を高め、スポーツに親しみ、きまりを守る明るい町をつくります。
- 一 老人や子どもたちをいたわり、夢と誇りのもてる住みよい町をつくります。

## 町 章



川崎町を町民の手で育みながら限りなく前進している姿を表している。

## 町花・町木



〈町花〉  
ヒマワリ

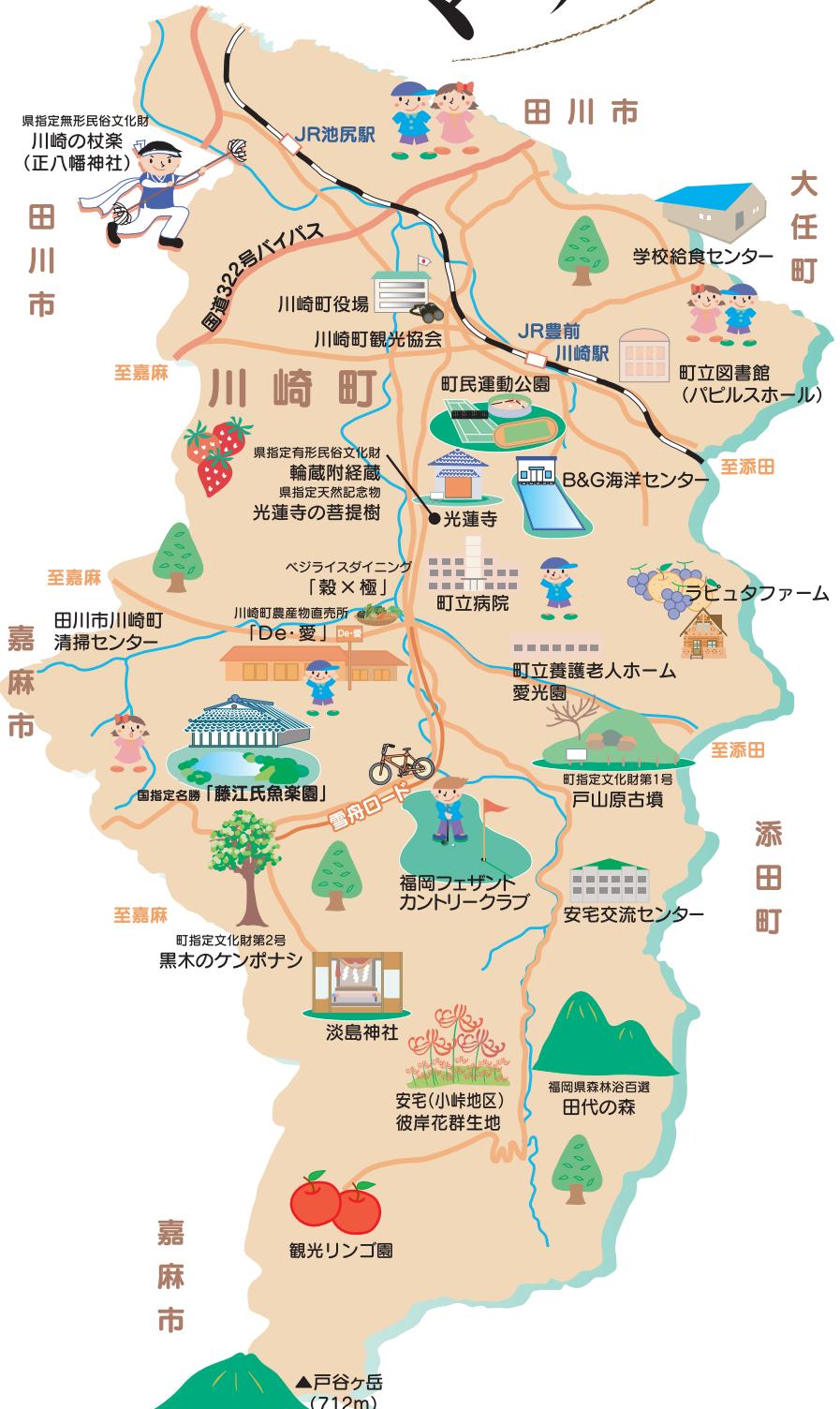


〈町木〉  
イチョウ



# かわさき マップ

のんび~り



## 川崎町勢要覧

平成28年3月(初版)

発行／福岡県川崎町 編集／川崎町企画情報課  
〒827-8501 福岡県田川郡川崎町大字田原789-2  
TEL 0947-72-3000 FAX 0947-72-6453  
URL <http://www.town-kawasaki.com/>  
製作／(有)植木印刷